

# 新幹線プレス

2012年 7月27日 | No.63

発行者 成田 隆 浩

編集者 教 宣 部

J R 東海 労新幹線地本

## 組合員の声を基に95項目の 「職場改善諸要求」を申し入れ！ 安全で明るく働きやすい職場をつくるため声を出そう！

J R 東海 労新幹線地本は、7月27日「職場改善諸要求」に関する申し入れ（幹地申第2号）を会社に提出しました。これは組合員の声を基に、労働条件改善と安全で働きがいのある職場環境をつくるための95項目の申し入れです。職場から声を出し、要求実現に向け、職場から闘いをつくろう！ 特徴的な要求は以下の通りです。

### ◎ 運輸所関係

- ・年休発給について必要な日に入らないのが日常化して一人の年休も入らない日もある。さらに、年休が入らない場合の時期変更も明示していない。このことは、労基法の年休発給の主旨および時期変更の取扱いからも違反している。直ちに改善すること。
- ・本人の同意のない一方的な休日出勤は、直ちに止めること。さらに、休日出勤解消する時期を明確にすること。
- ・業務上の些細な事象をあたかも重大事故が発生したかのように問題にしている。乗務を降ろし日勤してし「再教育」を行っている。直ちに「再教育」と称した日勤教育は廃止すること。
- ・乗務員の夏の制服を半袖に改善すること。

### ◎ 車両所関係

- ・各所とも要員不足が原因で申請した年休の完全取得が困難になっている状況である。各所とも要員を増やすこと。
- ・「ゴールデンハンマー」（上位職業務の指定）を直ちに廃止し、技術系の登用数を増大し技術系不足を解消すること。
- ・構内操縦者の作業を教育としてビデオ撮影したが、安全面や肖像権・個人情報保護法の点から問題があるため今後一切行わないこと。
- ・交検の休日は「土・日・祝日」を基本とすること。年末年始の休日は毎年最低でも4連休を確保すること。
- ・熱中症対策として、検修庫内の空気を循環させるための送風装置を新設すること。

### ◎ 駅関係

- ・災害時は情報が全く入らないため状況が把握できずに旅客の対応に支障をきたすことがある。よって、指令からの情報を関係各所にテレスピやPHSを活用して適宜連絡できるように、要員を確保すること。
- ・東京駅営業三科においては超過勤務が日常的に発生しており、健康管理上問題を生じかねない。よって、適正な要員を配置すること。
- ・夏季の服装については、業務上の快適性や節電効果を上げるためにネクタイの着用を省略し盛夏服のみでよしとすること。

J R 東海 労新幹線地本は要求実現に向け闘いを進めます！！